
令和6(2024)年度

学生募集要項

医学部

共通テスト利用選抜

一般選抜（前期）

栃木県地域枠

埼玉県地域枠

茨城県地域枠

新潟県地域枠

一般選抜（後期）



獨協医科大学

Dokkyo Medical University

目 次

建学の理念／教育理念

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
共通テスト利用選抜及び一般選抜募集人員・日程等	4
出願から合格発表までの流れ	5
出願時に郵送が必要な書類	6
地域枠選抜について	7
共通テスト利用選抜	8
一般選抜（前期）	11
栃木県地域枠	14
埼玉県地域枠	16
茨城県地域枠	19
新潟県地域枠	21
一般選抜（後期）	24
受験に当たっての主な注意事項	27
学納金等について	29
合格発表についての注意事項	30
疑義申し立てについて	30
個人成績の開示について	31
個人情報の取扱いについて	31
試験会場	31

建学の理念

- 1) 人間性豊かな医師及び看護職者の育成
- 2) 能力の啓発に重点を置く教育方針
- 3) 地域社会の医療センターとしての役割の遂行
- 4) 国際的交流に基づく医学・看護学研究

教育理念

患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

獨協医科大学では、「学問を通じての人間形成」を建学の精神とし、これに基づき、医学部教育理念を「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成」と定めています。

また、卒業認定に求められる具体的な学修成果（アウトカム）や能力・資質をディプロマ・ポリシーに示し、その達成に向けたカリキュラム・ポリシーを開示しています。

獨協医科大学医学部では、教育理念やカリキュラム・ポリシーに基づいてより効果的に学生に対する教育を行うため、次のような基本的な素養を満遍なく備える人を入学生として求めます。

<求める入学生像>

- 1) 本学の建学の精神、本学医学部の教育理念、カリキュラム・ポリシー及びディプロマ・ポリシーを理解・賛同し、本学の発展に貢献する意欲のある人
- 2) 医学を学ぶ上で必要な数学、理科及び英語を中心とする基礎学力、読解力、表現力を有している人（Ⅰ）
- 3) 医学への強い志を持って社会に貢献する意欲のある人（Ⅱ）（Ⅲ）（Ⅳ）（Ⅴ）（Ⅵ）（Ⅶ）
- 4) 計画性を持って学習に臨み、自ら問題を解決する意欲のある人（Ⅳ）（Ⅴ）
- 5) 社会の一員としての理性と常識を備え、広い視野を持ち適切かつ公正な判断ができる人（Ⅵ）（Ⅶ）
- 6) 協調性とコミュニケーション能力のある人（Ⅲ）
- 7) 他者の立場になって物事を考え行動できる人（Ⅶ）
- 8) 国際的視野を持って医学を志す人（Ⅵ）

()内は、ディプロマ・ポリシーに該当する項目です。

獨協医科大学医学部では受験生に対し、入学生に求めるこれらの素養及び学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学修する態度）を踏まえ、多面的・総合的に評価・判定するため、次のとおり様々な選抜方法を導入しており、各選抜方式の特性に応じ、各種の試験方法を取り入れて、公平かつ公正な入学者選抜を行います。

<各選抜方式の概要>

(1)一般選抜

学力試験結果に重点を置き評価する。

(2)大学入学共通テスト利用選抜

共通テストの学力試験結果に重点を置き評価する。

(3)総合型選抜

多様な試験結果を総合的に評価する。

(4)学校推薦型選抜（公募（地域特別枠））

出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて地域医療貢献への意欲等を評価する。

(5)学校推薦型選抜（指定校制）

出身高校の推薦に重きを置き総合的に評価する。

(6)学校推薦型選抜（指定校制（栃木県地域枠））

出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて栃木県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

(7)学校推薦型選抜（系列校）

出身高校の推薦に重きを置き総合的に評価する。

(8)一般選抜（前期）（栃木県・埼玉県・茨城県・新潟県地域枠）

学力試験の結果に重点を置き評価し、併せて栃木県・埼玉県・茨城県及び新潟県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

<入学までに求める学習成果>

医学部では、多様な学問分野を学修することから、将来、医師となり活躍するために必要な学力、倫理観、医学や社会への高い関心などを身に付けておくことを望みます。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）の内容は本学ホームページを参照ください。

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/overview/philosophy.html>



「学力の3要素」を踏まえた多面的・総合的評価について

◎：特に強く関連

○：強く関連

△：関連

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力 判断力 表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
総合型選抜	総合型	自己申告書等			◎
		適性試験	◎	○	
		小論文	○	◎	
		面接		◎	◎
学校推薦型選抜	公募（地域特別枠） 指定校制 指定校制（栃木県地域枠） 系列校	調査書			◎
		自己申告書等			◎
		適性試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎
一般選抜	一般（前期） 一般（後期）	調査書			◎
		学力試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎
	大学入学共通テスト利用	調査書			◎
		学力試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎
	栃木県地域枠 埼玉県地域枠 茨城県地域枠 新潟県地域枠	調査書			◎
		学力試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎

〔禁煙への取り組みについて〕

獨協医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

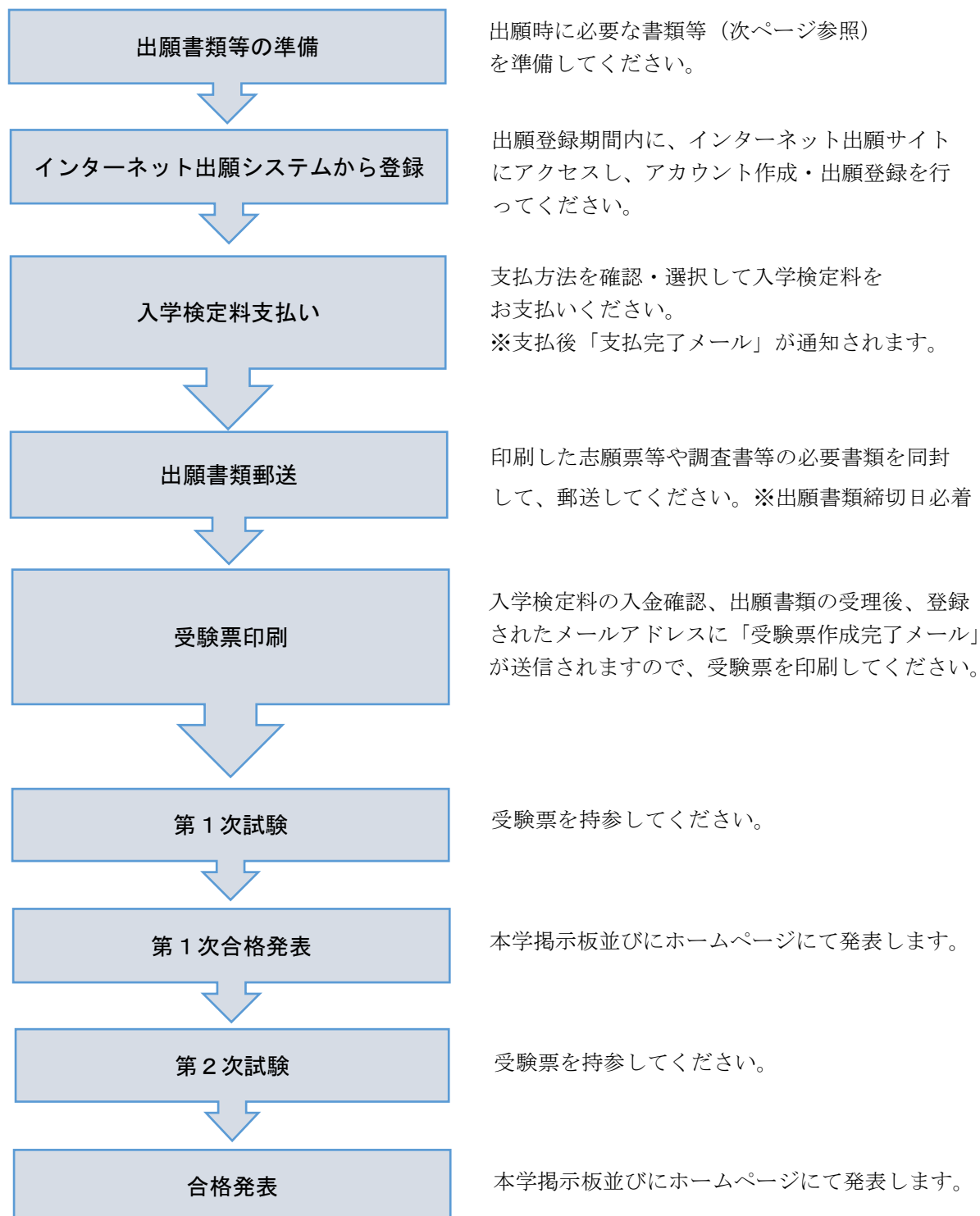
共通テスト利用選抜及び一般選抜募集人員・日程等

区 分	共通テスト利用	一般（前期）	一般（後期）
募集人員	5名	52名	10名
出願期間	令和5年12月4日（月） ～ 令和6年1月12日（金）	令和5年12月4日（月） ～ 令和6年1月10日（水）	令和6年1月15日（月） ～ 令和6年2月16日（金）
出願登録 期間	令和5年12月4日（月） ～ 令和6年1月11日（木）	令和5年12月4日（月） ～ 令和6年1月9日（火）	令和6年1月15日（月） ～ 令和6年2月15日（木）
出願書類 締切日	令和6年1月12日（金） 郵送必着	令和6年1月10日（水） 郵送必着	令和6年2月16日（金） 郵送必着
第1次 試験日	大学入学共通 テスト実施日	令和6年1月21日（日）・22日（月） （試験日を出願時に選択 ※両日受験可）	令和6年2月27日（火）
1次合格 発表	令和6年3月1日（金）	令和6年1月26日（金）	令和6年3月1日（金）
第2次 試験日	令和6年3月5日（火）	令和6年1月30日（火）・31日（水） （いずれか1日を出願時に選択）	令和6年3月5日（火）
合格発表	令和6年3月8日（金）	令和6年2月7日（水）	令和6年3月8日（金）
入学手続	令和6年3月14日（木）	令和6年2月14日（水）	令和6年3月14日（木）
試験場	2次：獨協医科大学	1次：五反田TOCビル 2次：獨協医科大学	1次：ライトキューブ宇都宮 2次：獨協医科大学
検定料	40,000円	60,000円 ※1次試験を2日同時出願の場合は 11万円	60,000円

●地域枠選抜の日程等は一般（前期）に準じます。

出願から合格発表までの流れ

各選抜へ出願する際は、インターネットに接続されたパソコン等及び出願書類を印刷できる環境を準備の上、インターネット出願を利用してください。



インターネット出願の詳細は、医学部 web サイトに掲載の「インターネット出願ガイド」を参照してください。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）
<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願時に郵送が必要な書類

出 願 書 類	入試区分			
	共通テスト利用	一般（前期）	地域枠	一般（後期）
入学志願票	○	○		○
写 真 票	○	○		○
自己申告カード	○	○		○
調 査 書	○	○		○
写 真 2 枚	○	○		○
共通テスト成績請求票	○			
各地域枠に関する申請書等			○	

ただし、一般選抜（前期）の両日に出願する場合は、「自己申告カード」・「調査書」・「各地域枠に関する申請書等」は1通のみで提出してください。

入学志願票・写真票・自己申告カード

- 1) 入学検定料の支払い後、入学志願票・写真票・自己申告カードをダウンロードし、それぞれをA4普通紙で片面印刷してください。
- 2) 自己申告カードは、必ず自筆で記入の上、提出してください。ただし、併願される方については、2通目以降コピー可とします。
- 3) 共通テスト利用の入学志願票の所定欄には、大学入試センターから交付される「成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を貼付してください。

調査書

- 1) 文部科学省既定の出身学校の調査書（令和5年10月1日以降発行で厳封されたもの）
※指導要録の保存期間の経過及び廃校・被災、その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書又は成績証明書を提出してください。
- 2) 下記の該当者は、それぞれの証明書を提出してください。
 - a. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者……合格成績証明書
※免除科目がある場合は高等学校の成績証明書（発行が不可能な場合は、単位修得証明書又は発行が不可能であるという証明書）も併せて提出してください。
※証明書は令和5年4月1日以降に発行されたものを提出してください。
 - b. 外国における12年の課程修了（見込）者……成績証明書及び修了（見込）証明書
 - c. 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込）者……成績証明書

※調査書・証明書記載の氏名と、現在の氏名が異なる場合、氏名を変更したと分かる証明書を同封してください。

写真2枚

カラー写真（縦4cm、横3cm、無帽上半身正面、令和5年9月以降に撮影したもの）の裏面に氏名を記入の上、全面をのり付けし、入学志願票と写真票の所定欄にしっかりと貼付してください。

各地域枠に関する申請書等（地域枠申込者）

各地域枠申込時に表示される申請書・誓約書・同意書等を印刷し、自筆で記入の上、提出してください。なお、茨城県地域枠を申込される方は、本学出願前に茨城県へ応募書類を提出する必要があります。

地域枠選抜について

地域枠選抜は、地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、出願時に希望する県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「地域枠選抜」入学者に対しては、各県等から修学資金が貸与され、大学卒業後、各県が指定する公的医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。詳しくは、各県のホームページをご確認ください。

地域枠	募集人員	奨学金貸与額	該当ページ
栃木県地域枠	5名	2,200万円（6年間総額）	14～15
埼玉県地域枠	2名	1,440万円（6年間総額）	16～18
茨城県地域枠	2名	1,800万円（6年間総額）	19～20
新潟県地域枠	2名	3,660万円（6年間総額）	21～23

地域枠選抜は、一般選抜（前期）を出願し、栃木県地域枠・埼玉県地域枠・茨城県地域枠・新潟県地域枠のいずれかに申し込みが可能です。

各地域枠選抜の入学検定料の設定はありません。

共通テスト利用選抜 募集人員 5名

出願資格

1. 令和6年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験する者
2. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者
9. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課までお問い合わせください。

出願方法

インターネット出願のみ

インターネット出願ガイドに従い、出願登録・入学検定料支払い・志願票等の印刷を行った後、所定の提出書類を「書留速達」で出願書類締切日までに到着するように郵送してください。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、医学部 web サイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部 web サイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

出願登録期間：令和5年12月4日（月）～令和6年1月11日（木）

出願書類締切日：令和6年1月12日（金）（郵送必着）

出願状況は、医学部 web サイトに掲載します。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

40,000 円 ※入学検定料の他に手数料が必要です。

第 1 次試験（大学入学共通テスト本学指定教科・科目）

教科	科目	選択方法	配点
国語	近代以降の文章	必須	100 点
外国語	英語【リーディング】【リスニング】	必須	100 点
数学	数学Ⅰ・数学 A、数学Ⅱ・数学 B	2 科目必須	50 点+50 点
理科	物理、化学、生物	2 科目選択	100 点+100 点

※英語の配点はリーディング 100 点、リスニング 100 点、計 200 点を 100 点に換算します。

※数学の配点は 2 科目計 200 点を 100 点に換算します。

第 1 次合格発表

日 時：令和 6 年 3 月 1 日（金）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載します。

第 2 次試験

期 日：令和 6 年 3 月 5 日（火）8:30 までに入室し着席

試験場：獨協医科大学（31 ページ参照）

試験方法：

科目等	時 間
小論文	9：00 ～ 10：00
面接	10：30 ～

選抜方法

大学入学共通テスト（第 1 次試験）の成績によって第 1 次試験合格者を決定します。第 2 次試験は、第 1 次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第 1 次・第 2 次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接時の参考資料として活用します。

- (1) 第 1 次試験：国語、英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2) 小論文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3) 面接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。
- (4) 調査書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況などを評価します。

合格発表

日 時：令和6年3月8日（金）17：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載し、合格者のみ本人宛通知します。

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛通知します。

入学手続

手続期限：【郵送のみ】令和6年3月14日（木）（必着）

(1) 入学手続は、29ページに記載する入学時納入金を納付し、同時に大学が指定する書類を提出することで完了します。

(2) 入学手続の細目は、合格通知と同時に本人宛に通知します。

※指定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

繰上げ合格の発表

(1) 合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。

(2) 繰上げ合格者は、本学掲示板に発表するとともに、本人宛に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。

(3) 繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者等）の連絡先に電話連絡しますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

(4) 繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いします。

一般選抜(前期) 募集人員 52名

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課までお問い合わせください。

出願方法

インターネット出願のみ

インターネット出願ガイドに従い、出願登録・入学検定料支払い・志願票等の印刷を行った後、所定の提出書類を「書留速達」で出願書類締切日までに到着するように郵送してください。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、医学部 web サイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部 web サイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

出願登録期間：令和5年12月4日（月）～令和6年1月9日（火）

出願書類締切日：令和6年1月10日（水）（郵送必着）

出願状況は、医学部 web サイトに掲載します。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000円（2日同時出願の場合は11万円になります。）※入学検定料の他に手数料が必要です。

第1次試験

期 日：令和6年1月21日（日）・22日（月）8:40 までに入室し着席（入室開始時刻 8:00）

試験場：五反田 TOC ビル（32 ページ参照）

教科	科目	選択方法	時間	配点
外国語	コミュニケーション英語 I コミュニケーション英語 II コミュニケーション英語 III 英語表現 I、英語表現 II	必須	9:00～10:00 (60分)	100点
数学	数学 I・数学 A 数学 II・数学 B（数列、ベクトル） 数学 III	必須	10:40～11:40 (60分)	100点
理科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	2科目選択	12:50～14:50 (120分)	100点+100点

全教科マークシート方式

試験日自由選択制について：

本学は「試験日自由選択制」を実施します。試験日を1月21日（日）・22日（月）と2日間設けていますので、志願者は受験日を自由に選択することができます。

- (1) 2日間のうち都合のよい日を1日選んで受験する。
- (2) 2日間とも受験する（この場合、4科目の合計点が高得点となる日の結果を合否判定に採用します）。

標準化（偏差値）採点について：

本学は、適正な選抜をするために、各科目の採点結果を標準偏差を用いて標準化します。したがって、点数は素点ではなく、相対得点（標準的な得点分布に変換した値）となります。

第1次合格発表

日 時：令和6年1月26日（金）10:00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載します。

第2次試験

期 日：令和6年1月30日（火）・31日（水）8:30 までに入室し着席

※第2次試験日は出願時にいずれか1日を選択してください。

試験場：獨協医科大学（31 ページ参照）

試験方法：

科目等	時間
小論文	9:00 ～ 10:00
面接	10:30 ～

選抜方法

第1次試験の学力試験成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接時の参考資料として活用します。

- (1) 第1次試験：英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2) 小論文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3) 面接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。
- (4) 調査書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況等を評価します。

合格発表

日時：令和6年2月7日（水）10：00

方法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載し、合格者のみ本人宛通知します。

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛通知します。

入学手続

手続期限：【郵送のみ】令和6年2月14日（水）（必着）

- (1) 入学手続は、29ページに記載する入学時納入金を納付し、同時に大学が指定する書類を提出することで完了します。
- (2) 入学手続の細目は、合格通知と同時に本人宛に通知します。

※指定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

繰上げ合格の発表

- (1) 合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。
- (2) 繰上げ合格者は、本学掲示板に発表するとともに、本人宛に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。
- (3) 繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者等）の連絡先に電話連絡しますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
- (4) 繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いします。

獨協医科大学における「栃木県地域枠」の概要

栃木県地域枠は、地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、栃木県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「栃木県地域枠」入学者に対しては、修学資金として授業料及び入学金に相当する額の一部を貸与し、大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 令和6年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで栃木県医師修学資金の貸与を受ける者
4. 本学卒業後、栃木県医師修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、栃木県職員（医師）として栃木県が指定する公的医療機関等において医療に従事することを確約できる者
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

入学後のカリキュラム上の条件

栃木県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に栃木県地域枠を併せてお申し込みください。

※栃木県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※栃木県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

※出願申込時に表示される同意書（1枚）をA4普通紙で印刷し、自筆で記入の上、提出してください。

同意書は医学部 web サイトにも掲載します。



医学部 web サイト（栃木県地域枠ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/entrance/tochigi.html>

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じますが、第2次試験は本学の面接に加え、栃木県の面接試験を実施します。第1次・第2次試験の成績及び栃木県の面接結果を総合して合格者を決定します。

※栃木県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※栃木県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続完了後、栃木県医師修学資金貸与契約にかかる必要書類を送付します。

栃木県医師修学資金制度について

栃木県地域枠に合格し、本学へ入学する者に対し、栃木県が栃木県医師修学資金を貸与します。大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等で一定期間業務に従事すると修学資金の返還が免除されます。

(1) 貸与金額

6年間で2,200万円

- ・授業料相当額 年額350万円
- ・入学金相当額 上限100万円（ただし、入学した年度に限る。）

※授業料相当額については、1か月当たりの貸与額を291,000円（4月分のみ299,000円）とし、3か月分を一括して、6月、7月、10月、1月の各月末に口座振込により交付します。また、入学金相当額については、6月に併せて交付します。なお、休日等により、振込日が前後することがあります。

(2) 貸与期間

令和6年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を中止します。

(3) 返還免除

栃木県の指定する公的医療機関等に修学資金貸与年数の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む。）勤務すると返還が免除されます。

通常は9年間で、初期臨床研修期間（獨協医科大学病院で実施）の2年間を含みます。

(4) 修学資金の返還

上記(3)の返還免除要件を満たさない場合は、貸与を受けた額に年10%の割合で計算した利息を加えて一括返還しなければなりません。なお、修学資金の返還の必要が生じた場合において、返還期日までにこれを返還しなかったときは、延滞金（年14.6%）を支払わなければなりません。

詳細は、「令和6（2024）年度栃木県医師修学資金貸与事業の手引き【獨協医科大学における栃木県地域枠】」をご確認ください。この手引きは、栃木県ホームページに掲載されています。



栃木県ホームページトップ>子育て・福祉・医療>医療>医師の確保>
獨協医科大学における栃木県地域枠について

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/welfare/iryoku/ishikakuho/1262593897437.html>

獨協医科大学における「埼玉県地域枠」の概要

埼玉県地域枠は、地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、埼玉県に愛着があり、将来埼玉県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「埼玉県地域枠」入学者に対しては、埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）制度による奨学金を貸与し、医師免許を得た後、直ちに特定地域の公的医療機関、または特定の診療科等（埼玉県内の病院の産科、小児科、救命救急センター）において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 令和6年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）の貸与を受ける者
4. 医師免許を得た後、直ちに奨学金貸与期間の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、特定地域の公的医療機関（※2）に医師として引き続き勤務（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講する場合を含む）または特定診療科等（埼玉県内の病院の産科、小児科、救命救急センター）に医師として勤務する意思のある者
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

※2 特定地域の公的医療機関の例（令和5年6月1日現在）

県立循環器・呼吸器病センター、秩父市立病院、東松山市立市民病院、深谷赤十字病院、済生会加須病院、小川赤十字病院、国民健康保険町立小鹿野中央病院

入学後のカリキュラム上の条件

埼玉県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に埼玉県地域枠を併せてお申し込みください。

※埼玉県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※埼玉県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

※出願申込時に表示される埼玉県医師育成奨学金応募申請書及び誓約書を各1部ずつA4普通紙で印刷し、自筆で記入の上、提出してください。

埼玉県医師育成奨学金応募申請書及び誓約書は医学部 web サイトにも掲載します。



獨協医科大学医学部 web サイト（埼玉県地域枠ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/entrance/saitama.html>

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じます。第1次・第2次試験の成績を総合して合格者を決定します。

※埼玉県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※埼玉県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続完了後、埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）の貸与契約にかかる必要書類を送付します。

埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）制度について

埼玉県地域枠に合格し、本学へ入学する者に対し、埼玉県が埼玉県医師育成奨学金を貸与します。医師免許を得た後、直ちに特定地域の公的医療機関、または特定診療科等（埼玉県内の病院の産科、小児科、救命救急センター）に一定期間医師として勤務すると奨学金の返還が免除されます。

(1) 貸与金額

6年間で1,440万円（月額20万円）

(2) 貸与期間

令和6年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を停止します。

(3) 返還免除

医師免許を得た後、直ちに奨学金貸与期間の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、特定地域の公的医療機関（P.16参照）に医師として引き続き勤務（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講する場合を含む）または特定診療科等（埼玉県内の病院の産科、小児科、救命救急センター）に医師として勤務したとき、奨学金の返還が免除されます。

(4) 奨学金の返還

次のいずれかに該当する場合は、奨学金を一括して返還しなければなりません。

1. 奨学金の貸与の決定を取り消されたとき。
2. 医師免許を得た後、直ちに特定地域の公的医療機関に医師として勤務しなかったとき（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講しなかった場合を含む）または特定診療科等に医師として勤務しなかったとき。ただし、奨学金の返還が猶予されている場合を除く。

3. 埼玉県外の臨床研修病院で臨床研修を受講するためや後期研修を受講するため（特定地域の公的医療機関又は特定診療科等に医師として勤務する場合を除く）、または災害、疾病その他やむを得ない理由があると認められて返還猶予の決定を受けた者が、当該猶予期間に引き続いて特定地域の公的医療機関に医師として勤務しなかったとき（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講しなかった場合を含む）または特定診療科等に医師として勤務しなかったとき。
4. 大学を卒業する日の属する年度に実施される医師国家試験に合格しなかった場合において、当該年度の翌年度に実施される医師国家試験に合格し、医師免許を得ようとする意思があると認められて返還猶予の決定を受けた者が、翌年度に実施される医師国家試験に合格しなかったとき。
5. 奨学金の返還免除を受ける前に、特定地域の公的医療機関に医師として勤務しなくなったとき（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講しなくなった場合を含む）または特定診療科等に医師として勤務しなくなったとき。ただし、奨学金の返還が猶予されている場合を除く。

在学中は埼玉県によるキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は埼玉県によるキャリア形成プログラムが適用されます。詳細については、埼玉県へお問い合わせください。



埼玉県保健医療部医療人材課

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0709/ishiikusei-tiikiwakushougakukin/tiikiwakusyougakukin-gaiyou.html>

獨協医科大学における「茨城県地域枠」の概要

茨城県地域枠は、地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、茨城県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「茨城県地域枠」入学者に対しては、修学資金を貸与し、大学卒業後、県内の公的医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 令和6年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで茨城県地域医療医師修学資金の貸与を受ける者
4. 本学卒業後、1年6ヶ月以内に医師免許を取得し、直ちに茨城県が指定する公的医療機関等において9年間（初期臨床研修期間を含む）、医師として医療に従事することを確約できる者（※2）
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

※2 従事期間のうち2分の1以上の期間は「医師不足地域内の医療機関」で勤務しなければなりません。

入学後のカリキュラム上の条件

茨城県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に茨城県地域枠を併せてお申し込みください。

※茨城県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※茨城県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

茨城県地域枠に出願するためには大学へ出願書類を提出すると共に、茨城県へ応募書類を提出し、県の実施するeラーニングを受講して回答を行う必要があります。詳しくは、茨城県地域医療支援センター（イバラキドクターズライフ）のWebサイトに掲載の「令和6年度（2024年度）茨城県地域医療医師修学資金貸与制度のご案内」をご確認ください。



https://ibaraki-dl.jp/reiwa6_chiikiwaku/

茨城県への応募期間：2023年12月1日（金）～2024年1月5日（金）
eラーニング回答期限：2024年1月12日（金）

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じます。第1次・第2次試験の成績を総合して合格者を決定します。

※茨城県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※茨城県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続完了後、茨城県地域医療医師修学資金貸与契約にかかる必要書類を送付します。

茨城県地域医療医師修学資金制度について

茨城県地域枠に合格し、本学へ入学する者に対し、茨城県が茨城県地域医療医師修学資金を貸与します。

(1) 貸与金額

6年間で1,800万円（月額25万円）

(2) 貸与期間

令和6年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を停止します。

(3) 返還免除

大学卒業後、1年6ヶ月以内に医師免許を取得して、直ちに茨城県が指定する公的医療機関等において9年間（初期臨床研修期間を含む）医師として医療に従事することで免除されます。従事期間のうち2分の1以上の期間は「医師不足地域内の医療機関」で勤務しなければなりません。

(4) 修学資金の返還

上記(3)の返還免除要件を満たさない場合は、貸与を受けた額に年10%の割合で計算した利息を加えて一括返還しなければなりません。

在学中は、茨城県キャリア形成卒前支援プランの適用を受け、セミナーや個別面談などの支援事業に参加していただきます。また、卒業後は、茨城県によるキャリア形成プログラムの対象となります。詳細は、茨城県 web サイトをご確認ください。



茨城県地域医療支援センター

<https://ibaraki-dl.jp/shuugakukin-chiikiwaku/>

獨協医科大学における「新潟県地域枠」の概要

新潟県地域枠は、地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、新潟県の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生を選抜し、支援することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「新潟県地域枠」入学者に対しては、修学資金を貸与し、大学卒業後、新潟県が指定する医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 令和6年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで新潟県医師養成修学資金の貸与を受ける者
4. 医師免許取得後、新潟県が指定する医療機関等に9年間（初期臨床研修期間を含む）勤務する意志のある者
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

入学後のカリキュラム上の条件

新潟県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に新潟県地域枠を併せてお申し込みください。

※新潟県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※新潟県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

※本学ホームページまたは医師ナビにいがたホームページから、新潟県医師養成修学資金貸与申請書など必要書類を印刷し、記入の上、本学に提出してください。



獨協医科大学医学部 web サイト（新潟県地域枠ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/entrance/niigata.html>



医師ナビにいがた

<https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/igakubuchiikiwaku/>

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じます。第1次・第2次試験の成績を総合して合格者を決定します。

※新潟県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※新潟県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続完了後、新潟県医師養成修学資金貸与契約にかかる必要書類を送付します。

新潟県医師養成修学資金貸与制度について

新潟県医師養成修学資金は、将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生に対し、新潟県、見附市及び燕市が連携して貸与資金を拠出し、（公財）新潟医学振興会が貸与するものです。

(1) 貸与金額

6年間で3,660万円（貸与開始月のみ110万円、以降月額50万円）

1年次のみ年額660万円、2年次以降は年額600万円

(2) 貸与人数

2人

(3) 貸与枠

貸与枠	貸与人数	市に所在する指定病院
見附市枠	1人	見附市立病院
燕市枠	1人	県央基幹病院・県立吉田病院

(4) 貸与期間

令和6年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を停止します。

(5) 返還免除

次の条件をすべて満たしたとき、月額貸与金の返済義務が全額免除されます。

1. 大学を卒業した後、2年以内に医師免許を取得すること。

2. 医師免許取得後、直ちに、新潟県が指定する医療機関等に9年間勤務（※1）すること。

※1 9年間には、初期臨床研修の2年間を含みます。9年間勤務することによって、修学資金の返還が全額免除されます。9年間のうち5年間は、市に所在する指定病院（臨床研修先としても選択可）に勤務することとなります。また、指定勤務中の診療科の選択については、内科・外科・総合診療科・小児科に限定します。

3. 新潟県内で夏季休暇等を利用して行う地域医療に関する実習（2～3日間程度）に毎年（1年

生～5年生まで) 必ず参加すること。

(6) 修学資金の返還

次のいずれかに該当したとき、貸与を受けた修学資金の全額に利息を付した額を、その事由が生じた日から1ヶ月以内に返還しなければなりません。

① 次のいずれかによって、修学資金の貸与が停止されたとき

- ・退学したとき
- ・心身の故障のため修学を継続する見込がなくなると認められるとき
- ・学業成績が著しく不良になったと認められるとき
- ・規則等に定められた提出書類を正当な理由なく提出期限までに提出せず、かつ規則等の遵守が期待できないと認められるとき
- ・その他、修学資金貸与の目的を達成する見込がなくなると認められるとき

② 大学を卒業した日から2年以内に医師免許を取得しなかったとき

③ 医師免許を取得後、定められた臨床研修に従事しなかったとき

④ 業務外の事由により臨床研修に従事、または指定医療機関に勤務しなくなったとき

在学中は新潟県によるキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は新潟県によるキャリア形成プログラムが適用されます。詳細については、県にお問い合わせください。



新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課
<https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/>

一般選抜(後期) 募集人員 10名

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課までお問い合わせください。

出願方法

インターネット出願のみ

インターネット出願ガイドに従い、出願登録・入学検定料支払い・志願票等の印刷を行った後、所定の提出書類を「書留速達」で出願書類締切日までに到着するように郵送してください。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、医学部 web サイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部 web サイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

出願登録期間：令和6年1月15日（月）～令和6年2月15日（木）

出願書類締切日：令和6年2月16日（金）（郵送必着）

出願状況は、医学部 web サイトに掲載します。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000円 ※入学検定料の他に手数料が必要です。

第1次試験

期 日：令和6年2月27日（火）8:40 までに入室し着席（入室開始時刻 8:00）

試験場：ライトキューブ宇都宮（32 ページ参照）

教科	科目	選択方法	時間	配点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	必須	9:00～10:00 (60分)	100点
	コミュニケーション英語Ⅱ			
	コミュニケーション英語Ⅲ			
	英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ			
数 学	数学Ⅰ・数学A	必須	10:40～11:40 (60分)	100点
	数学Ⅱ・数学B（数列、ベクトル）			
	数学Ⅲ			
理 科	物理基礎・物理	2科目選択	12:50～14:50 (120分)	100点+100点
	化学基礎・化学			
	生物基礎・生物			

全教科マークシート方式

第1次合格発表

日 時：令和6年3月1日（金）10:00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載します。

第2次試験

期 日：令和6年3月5日（火）8:30 までに入室し着席

試験場：獨協医科大学（31 ページ参照）

試験方法：

科目等	時 間
小論文	9:00 ～ 10:00
面接	10:30 ～

選抜方法

第1次試験の学力試験成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接時の参考資料として活用します。

- (1) 第1次試験：英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2) 小論文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3) 面接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的

なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。

(4) 調 査 書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況等を評価します。

合格発表

日 時：令和6年3月8日（金）17：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページに掲示・掲載し、合格者のみ本人宛通知します。

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛通知します。

入学手続

手続期限：【郵送のみ】令和6年3月14日（木）（必着）

(1) 入学手続は、29ページに記載する入学時納入金を納付し、同時に大学が指定する書類を提出することで完了します。

(2) 入学手続の細目は、合格通知と同時に本人宛に通知します。

※指定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

繰上げ合格の発表

(1) 合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。

(2) 繰上げ合格者は、本学掲示板に発表するとともに、本人宛に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。

(3) 繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者等）の連絡先に電話連絡しますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

(4) 繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いします。

受験に当たっての主な注意事項

1. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は、直ちに申し出てください。また、受験票は、入学手続や成績開示の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- (2) 試験日及び試験場間違いの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項を確認してください。
- (3) 指定された時間（入室時間）までに必ず試験室へ入室し、着席してください。
※試験開始後 20 分以上遅刻した者には原則として受験を許可しません。
- (4) 自分の受験番号と同番号の机上票が貼付された席につき、受験票を机上票の手前においてください。
- (5) 受験生以外は試験場内に入れません。
- (6) 試験場では係員の指示に従ってください。
- (7) 昼食は各自用意し、昼食時は必ず自席で食べるようにしてください。

2. 試験時間中の注意事項

- (1) 出願時に選択した理科の受験科目は変更できません。
- (2) 指定された試験科目等をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (3) 机上には、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）を置くことができます。
- (4) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用してはいけません。
なお、これらの電子機器類や補助具をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っている不正行為となることがあります。
- (5) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってから、かばん等にしまっておいてください。
- (6) 一般選抜第1次試験において、英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (7) 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

3. 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験ができなくなります。また、受験した全ての試験成績を無効とします。

なお、不正行為については、大学の判断により、警察に被害届を提出する場合があります。

- (1) 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（志願票、写真票に本人以外の写真を貼ることや本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (5) 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (7) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- (8) 試験時間中に携帯電話などの電子機器や時計などの音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らし、試験の進行に影響を与えること。
- (9) 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (10) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (11) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (12) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (13) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

4. 併願者の注意事項

- (1) 共通テスト利用選抜と一般選抜（後期）の両方の第1次試験合格者については、第2次試験受験の際は便宜上、共通テスト利用選抜の受験票及び受験番号を使用しますが、最終合格発表は共通テスト利用選抜、一般選抜（後期）の当該合格受験番号で発表します。

学納金等について

入学時納入金

下記の「①入学費用」と「②その他の費用（委託徴収金）」の合計金額とします。

なお、入学金を除く学納金（授業料及び教育充実費）については、2分割納入（分納）の制度があります。

①入学費用

項目	全納の場合	分納の場合		備考
		前期	後期	
入学金	1,500,000円	1,500,000円	—	入学時のみ
授業料	3,500,000円	1,750,000円	1,750,000円	
教育充実費	3,600,000円 (2,100,000円)	1,800,000円 (2,100,000円)	1,800,000円 (—)	初年度 (2年目以降)
合計	8,600,000円 (5,600,000円)	5,050,000円 (3,850,000円)	3,550,000円 (1,750,000円)	初年度 (2年目以降)

※分納の場合、入学手続き完了後に当該手続きに関する書類を送付します。

※教育充実費の分納は初年度のみとなります。

※成績優秀者（若干名）は、初年度教育充実費の半額（180万円）を減免します。

②その他の費用（委託徴収金）

項目	金額	備考
学友会費	100,000円	入学時のみ
父母会費	600,000円	入学時のみ
合計	700,000円	

入学辞退について

入学を辞退する場合は、速やかに学務部入試課（0282-87-2108）に電話で入学辞退の旨を申し出るとともに本学所定の「入学辞退届」を提出してください。

「入学辞退届」が令和6年3月29日（金）17:00までに本学に到着した場合には入学金を除く納入金を返還します。ただし、上記の期限を過ぎた時は、納入金は一切返還いたしません（委託徴収金を除く）。

奨学金制度

- 獨協医科大学特別奨学金（第2学年以上、年額60万円）
- 獨協医科大学医学生教育ローン利子補給奨学金
- 関育英奨学金
- 獨協医科大学桜杏会互助事業修学金（原則第2学年以上）
- 獨協医科大学災害罹災等学生に対する授業料減免
- 日本学生支援機構奨学金

寄付金

本学では教育研究設備充実のため、入学後に別に定める「寄付金募集趣意書」に基づき、任意の寄付金を募集します。

合格発表についての注意事項

合格者の受験番号は本学医学部掲示板及び本学ホームページ上で発表します。



本学ホームページトップ

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/>

【 一般選抜（前期）合格者番号の掲示・掲載期間 】

第 1 次 合格 発表 令和 6 年 1 月 26 日（金） 10：00 から 1 月 31 日（水） 17：00

合 格 発 表 令和 6 年 2 月 7 日（水） 10：00 から 2 月 10 日（土） 17：00

【 共通テスト利用選抜・一般選抜（後期）合格者番号の掲示・掲載期間 】

第 1 次 合格 発表 令和 6 年 3 月 1 日（金） 10：00 から 3 月 5 日（火） 17：00

合 格 発 表 令和 6 年 3 月 8 日（金） 17：00 から 3 月 11 日（月） 17：00

注意：

- *合格発表に関する問い合わせ、インターネットの操作方法等には一切応じません。
- *インターネット上で、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。
- *インターネットの誤操作、読み違い等を理由とした第 2 次試験の欠席、入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

疑義申し立てについて

入学決定に関する疑義がある場合、疑義の内容・理由をつけて、受験生本人が書面を作成し、申し立てをすることができます。

詳細は 2024 年 4 月中旬頃に医学部 web サイトにてお知らせします。

個人成績の開示について

一般選抜第1次試験個人成績について、第1次試験不合格者本人から申請があった場合に限り、開示します。

申請方法等は2024年4月中旬頃に医学部webサイトにてお知らせします。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

個人情報の取扱いについて

本学では、出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、合格発表及び入学手続きと、これらに付随する業務を行うために利用します。

また、入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法等に関する調査・分析、入学後の学生生活支援に係る業務に利用します。その他の目的に利用することはありません。

上記業務の一部については、獨協医科大学と秘密保持契約を結んだ業者（以下「受託業者」と言います）で行います。委託業務を遂行するため、受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供します。予めご了承ください。

試験会場

獨協医科大学 〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

<交通案内>

○ 東武鉄道

東武宇都宮線「おもちゃのまち」駅より徒歩 15 分

○ 自家用車

東北自動車道から栃木都賀 JCT 経由北関東自動車道
「壬生 IC」から 3 分

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/academy/overview/access.html>

○ タクシー

東北新幹線「宇都宮」駅より約 35 分

東北新幹線「小山」駅より約 45 分

JR 東北本線「石橋」駅より約 15 分



<宿泊案内>

獨協医科大学敷地内に宿泊施設があります。受験の際に宿泊できますのでご利用ください。

（予約制）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/nearbyhotel.html>



五反田TOCビル 〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-22-17

<交通案内>

山手・都営浅草線「五反田」駅より徒歩 8 分
東急電鉄目黒線「不動前」駅より徒歩 6 分
東急電鉄池上線「大崎広小路」駅より徒歩 5 分
<https://www.toc.co.jp/map/map.html>



ライトキューブ宇都宮 〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20

<交通案内>

JR「宇都宮」駅より徒歩 2 分
<https://www.light-cube.jp/visitors/access/>



【お問い合わせ先】

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

Tel: 0282-87-2108 (直通) E-mail: nyushi@dokkyomed.ac.jp